

第4回 書道創作グランプリ 募集要項

本グランプリは、県内児童生徒の書写書道能力の向上を図るとともに、自ら考え、判断し、問題を解決していく能力や豊かな人間形成の伸長を目的として実施するものです。

1 主 催 徳島県立文学書道館

2 後 援 徳島県教育委員会 徳島県市町村教育委員会連合会 徳島県私立中学高等学校連合会
徳島新聞社 NHK徳島放送局 四国放送 徳島県書道協会 徳島県美術家協会

3 協 賛 (株)墨運堂 (株)呉竹 (株)文志堂

4 予選（作品募集）

(1) 応募資格

徳島県内に在住または県内の小・中・高校・特別支援学校に在籍する小学4年生から高校生まで（ただし招待者は応募する必要はありません）

(2) 出品規定

ア 小学生及び中学生

課題(語句)	用紙	内容
自由	半紙 (約33cm×約24cm, 縦長のみ)	毛筆墨書作品に限ります。旧字体, 異体字, 書写体, 変体仮名や臨書は不可とします。

- ・ 1人1点に限ります。
- ・ 小学生は、行書を書かないでください。
- ・ 字形の細かい違い(「とめ」「はね」ほか)については、文化庁文化審議会国語分科会漢字小委員会指針に示されたとおりに認めるものとします。(別表例参照)
- ・ 作品の表の左側に、学年(漢数字)、氏名を毛筆で自筆してください。学校名は書かないでください。(例：四年 徳島花子)
- ・ 作品の裏の左下に、鉛筆で「郡市別番号、学校名または塾名(個人応募は“個人”）」と書いてください。郡市別番号は次のとおりです。
[1：三好市・郡] [2：美馬市・郡] [3：阿波市] [4：吉野川市] [5：名西郡]
[6：板野郡] [7：鳴門市] [8：徳島市・名東郡] [9：小松島市] [10：勝浦郡]
[11：阿南市] [12：那賀郡] [13：海部郡] (例：8 八万小, 13 個人など)
- ・ 個人でも応募できますが、原則として学校・塾など団体でまとめて応募してください。
- ・ 別紙の出品目録を必ず付けてください。
- ・ 規定外の作品及び遅着した場合は、審査の対象となりません。
- ・ 応募作品は返却できません。

イ 高校生

部門	課題(語句)	用紙	内容
「漢字」	自由	半紙 (約33cm×約24cm, 縦長のみ)	毛筆墨書作品に限ります。書体, 書風及び字数は自由ですが, 臨書は不可とします。
「漢字仮名交じり」			
「仮名」			

- ・ 各部門に1人1点出品できます。
- ・ 落款は名前のみとし、学校名・学年・姓ほかは揮毫しないでください。また雅印は押印しないでください(例：花子, 花子書, 花子かく)。
- ・ 作品の裏の左下に、鉛筆で「学校名または塾名・学年・氏名」を書いてください。
- ・ 別紙の出品目録を必ず付けてください。
- ・ 個人でも応募できますが、原則として学校・塾など団体でまとめて応募してください。
- ・ 規定外の作品及び遅着した場合は、審査の対象となりません。
- ・ 応募作品は返却できません。

(3) 出品料

無料

(4) 作品送付先

〒770-0807

徳島市中前川町2丁目22-1

県立文学書道館

書道創作グランプリ係

(5) 作品受付期間

令和元年8月16日(金)～9月7日(土) 必着

(6) 審査及び予選結果

- ・審査は、委嘱した複数の審査員及び当館職員により厳正に行います。
- ・予選結果は、令和元年10月上旬までに郵送でお知らせします。
- ・予選通過者は、各学年(高校生は各部門)ごとに30人以内とします。

5 本選(席上揮毫)

- ・詳細は、予選通過者及び招待者に案内しますが、概要は次のとおりです。
- ・本選出場に際しては、保護者・学校関係者等の引率をお願いします。なお本選出場者及び引率者の交通費等は支給できません。

(1) 出場資格

予選通過者及び招待者

(2) 実施要領

- ・用紙は半紙です。
- ・課題は、本選開始時に配付します。事前には公表しません。また手本はなく相談もできません。自分ひとりの力で書いて、1枚選んで提出してください。
- ・清書用紙は10枚配付します。練習用紙を持参してもかまいませんが、提出は配付された清書用紙に限ります。
- ・手本(名前の手本も含む)や教科書、字典など参考になるもの一切を本選会場内へ持ち込むことはできません。また、本選中は保護者の方や引率者ほかの入場もできません。

(3) 開催日時及び会場等

ア 小学生及び中学生

令和元年11月2日(土) 県立文学書道館

学年	受付	準備	本選	会場
小学4・5年生	10:30～10:50	受付後～11:00	11:00～12:00	当館1階 ギャラリー
小学6・中学1年生	13:00～13:20	受付後～13:30	13:30～14:30	当館1階 ギャラリー
中学2・3年生	15:30～15:50	受付後～16:00	16:00～17:00	当館1階 ギャラリー

イ 高校生

令和元年11月3日(日・祝) 県立文学書道館

部門	受付	準備	本選	会場
「漢字」	10:30～10:50	受付後～11:00	11:00～12:00	当館1階 ギャラリー
「漢字仮名交じり」	13:00～13:20	受付後～13:30	13:30～14:30	当館1階 ギャラリー
「仮名」	15:00～15:20	受付後～15:30	15:30～16:30	当館1階 ギャラリー

(4) 準備物

書道道具一式、ほか必要とするもの。

下敷は当館で準備します。個人の下敷は使えません。

また公平を期すため、道具等の貸出はできませんのでご注意ください。

6 本選結果

令和元年11月末までに郵送でお知らせします。なお招待参加者は審査の対象になりません。

7 審査

委嘱した複数の審査員及び当館職員により厳正に行います。

8 表彰

学年・部門	賞	人数
小中学生の各学年	グランプリ	1名以内
	準グランプリ	2名以内
	金賞	7名以内
高校生の各部門	銀賞	10名以内
	銅賞	10名以内

- ・ グランプリ 1回受賞者及び準グランプリ 2回受賞者は、次回より「招待」参加となり無審査です。ただし小中学生時に招待であっても、高校生では予選からの応募となります。高校生で規定どおり受賞すると「招待」となります。なお招待参加者には記念品を贈ります。
- ・ 本選出場者全員(招待を除く)に賞状と副賞があります。ただし本選に出場しても作品が未提出の場合は賞状と副賞はありません。
- ・ グランプリ、準グランプリは該当者がいない場合もあります。この場合、金賞、銀賞、銅賞の受賞者が増えることがあります。

9 表彰式

日時 令和元年12月8日(日)午後2時より

会場 県立文学書道館 1階 ギャラリー

- ・ グランプリ、準グランプリ及び金賞受賞者を表彰します。
- ・ 銀賞、銅賞受賞者及び表彰式に参加できない方の賞状・副賞は、展示期間中にお渡しします。1階事務室までお越しください。来られない場合は、宅配便(着払)でお送りします。

10 作品展示

本選の全作品を展示します。

(1) 期間

令和元年11月30日(土)～12月11日(水) 月曜は休館です。

開館時間は9:30～17:00です。

(2) 会場

県立文学書道館 1階 ギャラリー [観覧無料]

11 本選作品の返却

本選作品の返却を希望される場合は、「レターパック510」(郵便局で販売しています)をご購入・ご記入の上、本選当日に受付時にお渡しください。普通郵便ではお受けできません。

12 応募に際して

参加者及び保護者は、次のア～ウについてご了承の上、ご応募ください。

ア 本グランプリの成績発表・広報・展示・記録等において、学校名・学年・氏名・写真等の個人情報を、当館発行物及びホームページ・新聞・テレビ・書道誌等に掲載及び使用します。ただし、特別な理由がある場合は、応募前に当館とご相談ください。なお、お預かりする個人情報は、本グランプリ以外の目的には使用しません。

イ 応募作品の著作権は主催者に属します。

ウ 審査及び展示についての異議は受け付けません。

13 問い合わせ先

〒770-0807

徳島市中前川町2丁目22-1

県立文学書道館 電話 088-625-7485

<別表例> (文化庁文化審議会国語分科会漢字小委員会「常用漢字表の字体・字形に関する指針」より)

<p>○横面の長短に関するもの (横面の長短にいろいろな書き方があるもの)</p> <p>無 無 天 天</p> <p>○点の方向にいろいろな書き方があるもの</p> <p>紅 紅 魚 魚 魚</p> <p>○横画又は縦画で書くことも、 点で書くこともあるもの</p> <p>今 今 所 所</p> <p>○漢字の下部や狭い部分にある「木」「米」 などの左右のはらいの始筆を、つけて書 くことも、「ホ」のようにはなして書くこ ともあるもの</p> <p>保 保</p>	<p>○はらって書くことも とめて書くこともあるもの</p> <p>船 船</p> <p>○左部分の縦方向の画の終筆をとめて 書くことも、はらって書くこともあるもの</p> <p>周 周 角 角</p> <p>○画の終筆をはねて書くことも、 とめて書くこともあるもの</p> <p>机 机</p> <p>○点画が交わるように書くことも、 交わらないように書くこともあるもの</p> <p>桜 桜 才 才</p>
--	---

<開催スケジュール>

